



# もがみ 仕事の魅力



2018  
Vol.5  
(8月)

## 通信

「もがみ仕事の魅力通信」とは、最上総合支庁と企業等が連携して行う最上地域の若者定着・人材育成に向けた取り組みをお知らせする通信です。

## しごと---**教員の地元事業所見学会**



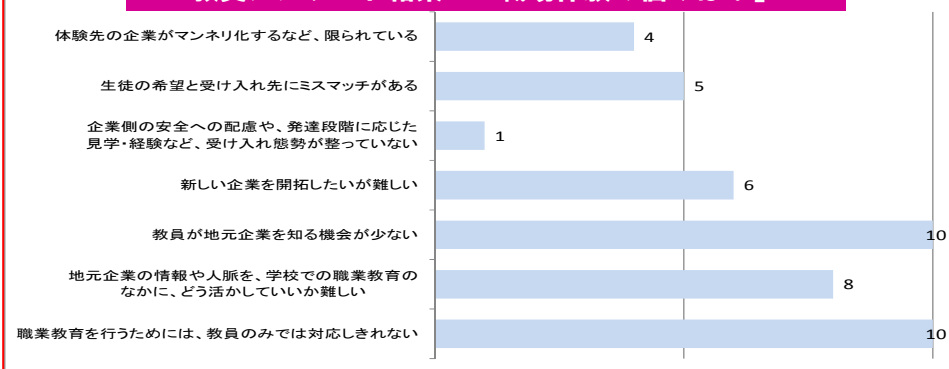
7月30日(月)、新庄・最上管内の中学校等の教員を対象に地元事業所の見学会(14名参加)を開催しました。

キャリア教育や職場体験など、近年、学校と企業との結びつきが重要となってきています。そこで、最上総合支庁では、教員の方々に地元事業所を訪問してもらい、企業とのマッチングを行っています。

今回は、製造業「キリウ山形」、建設業「沼田建設」、福祉「みどりの大地」の工場・現場の見学や若い従業員との意見交換を行い、業界の最近の状況、最新の技術・製品を学びました。また企業の方々とワークショップを行い、「よりよい職場体験」をテーマに、学校と企業との連携策などについて検討しました。



### 教員アンケート結果 「職場体験の悩みは？」



### 教員と企業とのワークショップ ～ 職場体験について ～

#### 1. 中学生に身に付けてほしい力は？

- 【学校】**
- ・社会人としてのマナー・あいさつ・礼儀
  - ・コミュニケーション能力・協力する力
  - ・働くことの意味・望ましい職業観
- 【企業】**
- ・様々な仕事・職業を知ること
  - ・苦勞して得る賃金のありがたみ
  - ・組織人としての役割の大切さ

よりよい職場体験のため

#### 2. 学校・企業ができること？

- 【学校】**
- ・先生が学年ごとに地元企業を知る機会の確保
  - ・事前に受け入れ側の仕事内容の把握
- 【企業】**
- ・安全性の確保
  - ・仕事の楽しさを知ってもらうための説明の工夫
- 【連携】**
- ・学校と企業との職場体験の共通理解を話し合う場の設定



～ 問い合わせ先 ～ 発行日：平成 30 年 8 月

山形県最上総合支庁地域産業経済課 産業振興担当 ☎ 0233-29-1306